



CLONE RANGER

クローン・レンジャー

盗まれたDNA



ユーザーズ・ガイド

CyberArts
presents

クローン・レンジャー
—盗まれたDNA—

ストーリー

ユーゴスラビアに始まった内戦は、ロシア、ヨーロッパに飛び火し、有史以来最悪の殺りくが世界中で繰り広げられた。これに乗じて、資源価格の暴騰を計った国際資源資本・アースブラザーズは、テロリストを使って環境テロを実行させた。世界中の油井、精油所、炭田に火が放たれ、原発、核処理工場は核爆弾で破壊された。地表にばらまかれた大量の汚染物質は、大気の組成を変え、ほとんどの動植物を絶滅させた。そして、1999年、何者かがウイルス爆弾によるテロを実行した。この悪魔のウイルスは、人間の骨や筋肉細胞を破壊し、DNAに致命的な打撃を与えた。人類は、一時的に脳をカプセルの中に避難させる以外に生き延びる方法はなかった。脳と外部の世界は、電気的デバイスで結ばれ、鉄やチタンで身体が造られた。そして、脳が死ぬ前に人々は、クローン技術によって自分自身のクローンを残し、生命を存続させた。

ウイルステロから30年後、ようやく人類が再び肉体を持つためのDNAプログラムが発明される。しかし、喜びもつかの間。プログラムを焼き付けたチップは、テロリスト・スパイダー一味によって奪い去られた。スパイダーの逃亡先はすぐ判明した。全世界の犯罪者が集まる中米の国・EXORCIAだ。世界連邦政府の中央コンピュータJ3は、直属の秘密工作員から君を選び出し、重要なミッションを授けた。「いかなる手段を使ってでもチップを奪回せよ」。

果たして人類は肉体を取り戻せるのか?...。その後の人類史を決めるのは、君だ。そして、君の活躍いかんによって多様なエンディングが待っている...

必要なシステム

この度は「クローン・レンジャー 盗まれたDNA」をご購入いただき、誠にありがとうございます。本ゲームをお楽しみいただくには下記のシステム構成が必要です。

- CPU Macintosh 68040/25MHz以上 (Power Mac推奨)
- モニタ 640 X 480 ドットで256色以上表示可能なカラーモニタ(32000色推奨)
- 本体RAM 5メガ以上の空き容量
- ハードディスク 15メガ以上の空き容量 (CD-ROMのみでも動作可能)
- CD-ROM ドライブ 2倍速 (300Kbs) 以上

インストールの方法

- インストールの前にご確認下さい。

Quick Time (バージョン2.0以上) とSound Managerが現在使用中のシステムにインストールされていない場合は、付属のQuick Time バージョン2.1とSound Manager 3.0 機能拡張書類をシステムフォルダの機能拡張フォルダにコピーしてください。

- スクリーンセーバーをオフにしてください。
- 他のアプリケーションが起動している場合、すべて終了させてください。
- 不必要な機能拡張書類をシステムから取り除いてください。
- AppleTalkを「切」にしてください。
- 仮想メモリを「切」にしてください。
- ディスクキャッシュを最小にしてください。(ディスクキャッシュの容量が大きいと本ゲームは正常に動作しません)
- モニタの色数を3万2千色にしてください。(本ゲームのムービーは1670万色で製作されていますが、この色数では適正に動作しない場合があります。また、3万2千色でもスムーズに再生しない場合は256色にしてください)

- インストール

ご使用のハードディスクの空き容量が約15メガ以上ある場合、CD-ROMのインストーラをダブルクリックしてください。ハードディスク上にゲームに必要なデータをインストールします。フォルダ内のCRアイコンをダブルクリックするとゲームが始まります。(もし、ハードディスクの空き容量が足りない場合は、CD-ROM上のアイコンをダブルクリックしてください)

ゲームスタート時のメニュー

ゲームを起動後、最初にメニュー画面が表示されます。(ゲーム中でもインターフェイス画面右上のコマンダーチップを押すか、パソコンキーボードのいずれかのキーを押すと、メニュー画面に移れます)

メニュー画面では以下の設定や操作を行うことが可能です。

【新規】オープニングムービーが始まり、新規にゲームを開始します。

【ロード】保存されたゲームデータをロードします。

【セーブ】現在のゲームの進行状況をディスクに保存します。(CD-ROM上には保存できません)

【継続】スタート画面に移る直前の時点からゲームを再開します。

【終了】ゲームを終了します。

【音量の調整】スタート画面右下のスライドレバーを左右に動かすと、音量の調整ができます。

プレイ方法

レンジャーに取り付けられたインターフェイスには、中央に外部モニタウインドウ、その下にUSE(話す)、FIGHT(戦う)、SPEAK(話す)、MOVE(動く)という機能をコントロールする4つのコマンドボタンがあります。また、左のメーターは脳のダメージを示し、針がレッドゾーンに入ると脳死=ゲームオーバーとなります。ゲームを進めるには、各場面で4つのコマンドを適切に選択、操作することがポイントです。

●インターフェイスの操作方法

【外部モニタウインドウ】マウスポインタを直接画面上に置き、見たい方向にドラッグして下さい。360度周囲を見回すことができます。マウスポインタが矢印に変わるポイントをクリックすると、次のノード(移動地点)に進めます。また、アイテムなどを拾う場合も、アイテムの上でマウスポインタが矢印に変化します。

【USEボタン】アイテムを持っている場合に使えます。アイテムのアイコンをクリックすると、ムービーが始まります。

【FIGHTボタン】敵と戦う時、使える武器の一覧が表示されます。敵に勝つには、適切な武器をタイミングよく選ぶ必要があります。

【SPEAKボタン】登場するサイボーグたちとのコミュニケーションに使います。

【MOVEボタン】平常は、「周囲を見回す」「ズームする」という機能があります。このほか、恐怖のあまりフリーズ状態になった場合「逃げる」というコマンドなどが選べます。

なお、これらのボタンは単独で使うだけでなく、組み合わせて使うと有効な場合もあります。

ゲームのヒント

レンジャーを乗せた飛行機は、垂直離着陸機専用の空港に到着します。まず飛行機の後部ドアから外に出てください。後部室に移るとき、頭をぶつけないよう注意しましょう。銃を持たないと外には出られません。あちこちクリックしてみてください。このように、ゲームを進めるには、不要なダメージを避け、バーチャル世界の隅々を探索して必要なアイテム類を取っておくことが重要です。

EXORCIAでは、反政府グループ「ジャガー9」が暴動を起こし、戒厳令が発令されています。外出許可証なしで歩きまわるのは危険です。ここでは、まず新しい武器を手に入れるための準備を行います。また、この国最大の企業・ゴーレム社は、人々のエネルギー源である石炭・木炭や、武器、サイボーグの生産を独占的に支配しています。ゴーレム社前では、木炭を盗もうとしたグループが武装警察により制圧されました。レンジャーが通りかかったのはその直後です。

Staff

Art works

Kazuo Taga

Animation & Assistant Director

Yohko Mihara

Junk Stain Design

Mie Ikawa

Programing

Tomoya Iwata

Music

Shinji Hanaoka

Modeling

Hiroaki Banba

Masako Imai

Hiroaki Yamamura

Shinji Kohchi

Yohko Mihara

Takashi Morozumi

Special Thanks to :

Yasuko Kayama

Takashi Morozumi

Miho Fujita

(Picture of Creep bar)

Producer & Director

Atsushi Gohda

Authoring Tools
Specular Infini-D
Strata Studio Pro
Adobe Illustrator
Adobe Photoshop
Adobe Premiere
Macromedia SoundEdit16
Macromedia Director
QuickTime VR Authoring Tools

●謝辞

このタイトル製作にあたって、直接・間接にご協力していただいたすべての人々に、心から感謝を申し上げます。少なからぬ困難を乗り越え、ようやく完成にこぎつきましたのも、皆様の多大なお力添えによるものです。誠にありがとうございました。

プロデューサー 合田 温

●保証

本ソフトウェアを通常に使用した状態において、CD-ROMもしくは付属物に製品としての外的な欠陥が発見された場合には、ご購入日より90日間は交換を行います。

●お客様が下記に該当する事項を行うことは禁止されています。

- a) 本ソフトウェアならびに付属物の一部あるいはすべてを、バックアップの目的以外に複製すること。
- b) 本ソフトウェアならびに付属物の一部あるいはすべてを、売買、レンタル、リース、ローン、再販に使用すること。
- c) 本ソフトウェアならびに付属物の一部あるいはすべてを、修正、翻訳、リバースエンジニアリング、ディコンパイルング、ディスアセンブリング、あるいは派生物を製作すること。

●お問い合わせ先

有限会社サイバーアーツ

〒543 大阪市天王寺区生玉前町5-28アンビション三和801

TEL06-775-0638 FAX06-772-3904